

# 事 業 報 告 書

令和元年度（平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで）

## (1) 農作物共済関係

(引受)

区分		項目	組合員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
			人	a	kg	円	円	円	円	
水 稻 (令和元年産)	一 筆 方 式	東 部	2,891	164,639.3	5,481,226	987,640,982				
		高 松	5,658	246,148.8	7,979,002	1,433,152,284				
		小 豆	270	8,645.0	251,207	45,468,467				
		中 讃	3,658	178,644.1	5,936,596	1,069,902,957				
		仲多度	3,290	179,119.3	6,095,530	1,102,043,644				
		三 豊	4,687	235,725.7	8,142,504	1,445,643,628				
		計	20,454	1,012,922.2	33,886,065	6,083,851,962	13,248,838	1,853,069	15,101,907	
麦 (平成31年産)	一 筆 方 式	小 豆	3	26.4	442	20,116				
		仲多度	1	95.3	2,075	87,150				
		小計	4	121.7	2,517	107,266	4,578	3,453	8,031	
	災害収入共済方式	東 部	34	21,220.2		80,535,323				
		高 松	98	41,573.2		171,051,100				
		中 讃	92	38,756.0		166,505,185				
		仲多度	123	42,571.7		195,401,789				
		三 豊	99	27,771.1		120,399,206				
		小計	446	171,892.2		733,892,603	27,642,602	21,739,062	49,381,664	
	計	450	172,013.9		733,999,869	27,647,180	21,742,515	49,389,695		
麦 (令和2年産)	一 筆 方 式	小 豆	2	14.2	214	11,608				
		小計	2	14.2	214	11,608	356	267	623	
	災害収入共済方式	東 部	28	13,981.1		58,345,098				
		高 松	92	39,836.6		174,977,631				
		中 讃	60	20,750.9		100,219,674				
		仲多度	105	30,010.4		153,929,046				
		三 豊	96	28,748.6		141,164,606				
		小計	381	133,327.6		628,636,055	24,105,320	18,951,238	43,056,558	
	計	383	133,341.8		628,647,663	24,105,676	18,951,505	43,057,181		

(参考)

水稻	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.3%	82.8%	82.7%	83.0%	82.7%
事業計画対比		117.4%	117.3%	117.7%	117.3%
10 a 当たり			335kg	60,062円	
1組合員当たり		49.5a	1,657kg	297,441円	

麦	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	85.1%	77.5%		85.6%	87.2%
事業計画対比		100.4%		109.0%	109.6%
10 a 当たり				47,146円	
1組合員当たり		348a		1,641,378円	

引受の概況

### 【水稻】

栽培農家の高齢化、収入保険への移行等に伴い、引受戸数は2,209戸減少の20,454戸（前年対比90.3%）、引受面積は2,105ha減少の10,129ha（82.8%）、共済金額は12億4,686万円減少の60億8,385万円（83.0%）となった。

また、品種別引受面積では、早期、短期のコシヒカリ及び普通期のヒノヒカリを合わせて県下で72.2%の面積を占めている。

### 【麦】

収入保険への移行に伴い、引受延戸数は67戸減少の383戸（前年対比85.1%）、引受面積は387ha減少の1,333ha（同77.5%）、共済金額は1億535万円減少の6億2,864万円（同85.6%）となった。

一筆方式では、引受延戸数は2戸減少の2戸（同50.0%）、引受面積は1.1ha減少の0.1ha（同11.7%）、共済金額は9.6万円減少の1.1万円（同10.8%）となり、災害収入共済方式では、引受延戸数は65戸減少の381戸（85.4%）、引受面積は385ha減少の1,333ha（同77.6%）、共済金額は1億525万円減少し、6億2,863万円（同85.7%）となった。

## (被害)

区分		項目	被害 組合員数(延)	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金		摘要
						共済金額		
			人	kg	円	%		
水 稻	一 筆 方 式	東 部	296	76,543	13,696,268	1.4		
		高 松	264	32,329	5,851,549	0.4		
		小 豆	34	5,040	912,240	2.0		
		中 讃	119	15,905	2,878,805	0.3		
		仲多度	173	34,749	6,289,569	0.6		
		三 豊	178	26,642	4,733,360	0.3		
		計	1,064	191,208	34,361,791	0.6		
麦 (平成31年産)	一 筆 方 式	小 豆	0	0	0	0.0		
		仲多度	0	0	0	0.0		
		三 豊	0	0	0	0.0		
		小計	0	0	0	0.0		
	災害収入共済方式	東 部	6	22,926	1,355,318	1.7		
		高 松	2	1,522	99,604	0.1		
		中 讃	5	6,787	442,985	0.3		
		仲多度	4	6,097	243,766	0.1		
		三 豊	8	14,534	811,121	0.7		
		小計	25	51,866	2,952,794	0.4		
計		25	51,866	2,952,794	0.4			

## 被害の概況

## 【水稻】

7月の日照不足により分けつが抑制された。台風による被害は、8月中旬の台風10号の影響で、主に東部、仲多度支所の早期作で倒伏や穂ずれなどの風水害を受けた。病虫害では紋枯病やイモチ病、スクミリンゴガイの食害による欠株が一部で発生、獣害は山間部を中心にイノシシ、島嶼部ではヌートリアによる被害が見られ、収穫皆無となった耕地もあった。

## 【麦】

近年にないほど良好に発芽し、生育は、1週間から10日以上早い状態で、小麦、裸麦とも過去平均値に比べ草丈は高く、茎数、葉数は多く経過したが、4月に入り低温に推移したことから平年値に近づいた。

被害としては、播種期の降雨により土壌条件が悪いところでは、発芽不良が発生、春先の風雨により倒伏した耕地が多く、倒伏により刈取りができない圃場も一部みられた。

## (支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
				円	円	円	円	円	円	%
水 稻			令和元年12月19日	34,361,791	0	15,101,907	19,259,884	0	0	100
麦	一筆		-	0	0	2,952,794	0	0	0	-
	災害収入		令和元年11月15日	2,952,794	0			0	0	100
計				37,314,585	0	18,054,701	19,259,884	0	0	100

## (2) 家畜共済関係

区 分	項 目	有資格	事業計画	引 受	引受頭数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
		頭 数	頭 数	頭 数	事業計画 頭 数						%
死 亡 廃 用 共 済	搾 乳 牛	東 部	2,060	2,060	2,155	104.6	638,607,560				
		高 松	1,410	1,410	1,384	98.2	419,801,250				
		小 豆	60	60	49	81.7	21,436,800				
		中 讃	120	120	103	85.8	40,161,650				
		仲多度	640	640	600	93.8	191,369,900				
		三 豊	550	550	455	82.7	170,308,550				
		計	4,840	4,840	4,746	98.1	1,481,685,710	50,033,331	50,018,677	100,052,008	
	育 成 乳 牛	東 部	160	160	495	309.4	219,687,000				
		高 松	395	395	713	180.5	207,608,050				
		小 豆	0	0	6	-	4,372,800				
		中 讃	10	10	19	190.0	10,557,700				
		仲多度	140	140	61	43.6	25,219,950				
		三 豊	130	130	257	197.7	104,770,850				
		計	835	835	1,551	185.7	572,216,350	3,768,011	3,754,050	7,522,061	
	繁 殖 用 雌 牛	東 部	60	60	89	148.3	50,094,000				
		高 松	750	750	917	122.3	258,779,320				
		小 豆	80	80	76	95.0	35,709,600				
		中 讃	130	130	146	112.3	63,533,800				
		仲多度	220	220	231	105.0	72,686,350				
		三 豊	490	490	597	121.8	235,448,050				
		計	1,730	1,730	2,056	118.8	716,251,120	7,129,880	7,094,195	14,224,075	
	育 成 ・ 肥 育 牛	東 部	6,200	6,200	5,454	88.0	964,465,300				
		高 松	8,240	8,240	6,976	84.7	1,982,668,200				
		小 豆	750	750	713	95.1	366,688,300				
		中 讃	1,210	1,210	1,394	115.2	430,618,600				
		仲多度	7,230	7,230	6,860	94.9	1,173,471,400				
		三 豊	13,260	13,260	14,392	108.5	4,891,743,700				
		計	36,890	36,890	35,789	97.0	9,809,655,500	71,182,325	71,080,284	142,262,609	
種 豚	東 部	1,120	1,120	1,255	112.1	70,280,000					
	高 松	60	-	-	-	-					
	小 豆	-	-	-	-	-					
	中 讃	1,790	1,050	1,069	101.8	42,760,000					
	仲多度	-	-	-	-	-					
	三 豊	970	950	355	37.4	7,250,000					
	計	3,940	3,120	2,679	85.9	120,290,000	2,525,450	1,682,488	4,207,938		
特 定 肉 豚	東 部	-	-	-	-	-					
	高 松	-	-	-	-	-					
	小 豆	-	-	-	-	-					
	中 讃	15,630	10,330	11,075	107.2	132,900,000					
	仲多度	-	-	-	-	-					
	三 豊	6,470	1,980	-	-	-					
	計	22,100	12,310	11,075	90.0	132,900,000	32,493	20,399	52,892		

区 分		項 目	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計画 頭 数	共済金額	共済掛金 組合員等負担額	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
			頭	頭	頭	%	円	円	円	円	
死亡 廃用 共済	群単位肉豚	東 部	6,900	-	-	-	-	-	-	-	
		高 松	-	-	-	-	-	-	-	-	
		小 豆	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中 讃	-	-	-	-	-	-	-	-	
		仲多度	-	-	-	-	-	-	-	-	
		三 豊	4,180	4,180	107	2.6	1,284,000				
		計	11,080	4,180	107	2.6	1,284,000	83,755	55,820	139,575	
合 計			81,415	63,905	58,003	90.8	12,834,282,680	134,755,245	133,705,913	268,461,158	(交付金 133,705,913円 ) (納入保険料 0)
疾 病 傷 害 共 済	乳 用 牛	東 部	1,710	1,710	1,869	109.3	48,048,152				
		高 松	1,550	1,550	1,510	97.4	39,739,184				
		小 豆	50	50	49	98.0	1,925,455				
		中 讃	130	130	100	76.9	3,153,937				
		仲多度	720	720	734	101.9	17,300,898				
		三 豊	530	530	494	93.2	17,195,965				
		計	4,690	4,690	4,756	101.4	127,363,591	43,051,283	43,050,071	86,101,354	
	肉 用 牛	東 部	2,400	2,400	2,303	96.0	20,357,558				
		高 松	3,390	3,390	3,829	112.9	41,855,466				
		小 豆	480	480	464	96.7	6,410,913				
		中 讃	920	650	797	122.6	12,372,558				
		仲多度	4,770	4,770	4,363	91.5	30,814,658				
		三 豊	8,290	8,290	8,940	107.8	67,951,432				
		計	20,250	19,980	20,696	103.6	179,762,585	27,165,573	27,163,828	54,329,401	
	種 豚	東 部	-	-	-	-	-				
		高 松	60	-	-	-	-				
		小 豆	-	-	-	-	-				
		中 讃	740	-	-	-	-				
		仲多度	-	-	-	-	-				
		三 豊	320	310	-	-	-				
		計	1,120	310	-	-	-			0	
合 計			26,060	24,980	25,452	101.9	307,126,176	70,216,856	70,213,899	140,430,755	(交付金 70,213,899円 ) (納入保険料 0)

#### 引受の概況

平成31年1月からの制度改正により家畜共済が新しくなり、死亡廃用共済と疾病傷害共済に分かれ、包括共済区分も死亡廃用共済では搾乳牛、育成乳牛、繁殖用雌牛、育成・肥育牛、繁殖用雌馬、育成・肥育馬、種豚、特定肉豚及び群単位肉豚、疾病傷害共済では乳用牛、肉用牛、一般馬及び種豚となった。また、旧制度の引受頭数は死亡廃用共済で期首時点での飼養頭数であったが、新制度では1年間の飼養予定頭数で引受けることとなった。一方、疾病傷害共済では期首時点での飼養頭数で引受けることとなった。

死亡廃用共済では、搾乳牛66戸4,746頭、育成乳牛58戸1,551頭、繁殖用雌牛98戸2,056頭、育成・肥育牛188戸35,789頭、種豚5戸2,679頭、特定肉豚3戸11,075頭、群単位肉豚1戸107頭の引受けとなった。群単位肉豚において、廃業による飼養中止のほか、掛金率の上昇による継続引受の中止により1戸のみの引受けとなった。

疾病傷害共済では乳用牛67戸4,756頭、肉用牛190戸20,696頭の引受けとなった。

共済金額は、死亡廃用共済で12,834,283千円、疾病傷害共済で、307,126千円となった。

(旧制度平成30年4～12月引受分事故)

(旧制度平成30年4～12月引受分事故)

区 分	死 廃 事 故				疾 病 傷 害 事 故		摘 要
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金	頭 数	支払共済金	
乳 用 成 牛	18	22	40	10,324,372	987	18,489,930	
乳 用 子 牛					5	36,120	
乳 用 胎 児	25		25	1,997,425	102	1,870,220	
肥 育 用 成 牛	36	13	49	13,776,326	556	9,129,620	
肥 育 用 子 牛	8		8	1,039,692	851	10,524,190	
他 肉 成 牛	7	4	11	3,774,880	523	5,966,780	
他 肉 子 牛					7	45,630	
他 肉 胎 児	28		28	4,214,986	232	3,448,970	
一 般 馬							
種 豚	40		40	2,116,012			
群 単 位 肉 豚	1		1	8,578			
農 家 単 位 肉 豚							
種 雄 牛							
合 計	163	39	202	37,252,271	3,263	49,511,460	

(新制度平成31年1月～令和2年3月引受分事故)

(新制度平成31年1月～令和2年3月引受分事故)

区 分	死 廃 事 故				区 分	疾 病 傷 害 事 故	
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金		頭数	支払共済金
搾 乳 牛	225	170	395	94,178,681	乳 用 牛	2,831	69,107,952
育 成 乳 牛	57	2	59	4,053,061	肉 用 牛	5,366	70,832,052
繁 殖 用 雌 牛	12	9	21	6,647,748	一 般 馬		
育 成 ・ 肥 育 牛	649	65	714	121,142,632	種 豚		
繁 殖 用 雌 馬					合 計	8,197	139,940,004
育 成 ・ 肥 育 馬							
種 豚	74		74	3,104,000			
特 定 肉 豚							
群 単 位 肉 豚	10		10	120,000			
合 計	1,027	246	1,273	229,246,122			

事故の概況

平成31年1月から制度改正により家畜共済が新しくなった。死亡廃用共済と疾病傷害共済に分かれ、それぞれでの加入となった。共済目的も包括共済においては搾乳牛、育成乳牛、繁殖用雌牛、育成・肥育牛、繁殖用雌馬、育成・肥育馬、種豚、特定肉豚及び群単位肉豚と変わった。

死廃事故総頭数は、前年度より490頭減の1,475頭（前年対比75.1%）となり、支払共済金は1,343万円減の2億6,650万円（同95.2%）となった。牛では、前年度より50頭減の1,350頭（同96.4%）となり、支払共済金は809万円減の2億6,115万円（同97.0%）となった。種豚では、前年度より25頭減の114頭（同82.0%）となり、支払共済金は58万円減の522万円（同90.0%）となった。肉豚では、前年度より415頭減の11頭（同2.6%）となり、支払共済金は476万円減の13万円（同2.6%）となった。肉豚については、引受け減少に伴い死亡事故頭数も減少した。

病傷事故総頭数は、前年度より221頭減の11,460頭（同98.1%）となり、支払共済金は885万円減の1億8,946万円（同95.5%）となった。1件当たりの共済金も450円ほど減少し16,532円となった。

依然として呼吸器病が主要疾病を占めている大型農場での呼吸器病対策（ワクチン接種、煙霧消毒等）を今後も継続していく必要があると考えられる。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数	経費概算	摘要
乳牛		繁殖障害	713	2,945,520	
		周産期疾患	309	1,892,270	
		乳房炎	893	3,149,360	
		運動器疾患	982	2,266,400	
		呼吸器疾患			
肉用牛		繁殖障害	465	1,924,710	
		運動器疾患			
		呼吸器疾患	459	673,570	
豚		繁殖障害			
その他経費					
合計			3,821	12,851,830	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算	摘要
	健康検査	1,389	運動器予防、下痢症予防、乳房炎検査、BCS、代謝プロファイルテスト	637,156	
	予防衛生	118,649	畜舎消毒、暑熱対策、防寒対策、乳房炎予防、乳汁検査、寄生虫駆除、害虫駆除、ビタミン補給、産後起立不能予防、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、煙霧消毒、尿石症予防、予防注射(豚3種混合、牛イバラキ病、IBR、TSV、牛5種混合、牛6種混合、牛異常産3・4種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛コロナウイルス感染症、牛下痢5種混合、マンヘミア・ヘモリチカ感染症、ボツリヌス感染症)等	6,524,405	
	飼養管理指導	76	飼養管理指導、代謝プロファイルテスト、周産期疾病予防指導、巡回指導	4,080,500	削蹄奨励 8,161頭
	講習会	3	乳質改善検討会、飼養管理講習会	-	
計				11,242,061	

(診療所)

診療所名	獣医職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		有資格頭数	疾病傷害共済加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容				一損実施内容			
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	3	4,110	4,187	2,094	373	乳用牛	754	繁殖障害の検査と処置指導	2,550,390	2,143	繁殖傷害予防 消化器、代謝病予防 出生子牛疾病予防 棒磁石投与	223,167	
中央	9	5,530	5,915	3,750	973	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患	1,257	乳用牛 周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置指導	4,656,880	5,544	腸炎予防 尿石症予防 外内寄生虫予防 肝機能改善 子牛疾患治療補助	202,742	
小豆出張所	1	530	528	292	150		119		312,880	2,374	滑走予防 畜舎消毒 導入時疾病予防	102,722	
中部	4	7,280	6,001	2,895	361	肉用牛	782	呼吸器疾患の検査と処置指導	2,258,430	4,518		707,741	
三豊	5	9,140	9,444	2,721	604	繁殖障害、呼吸器疾患	1,028		3,386,130	9,162		463,536	
計	21	26,060	25,547	11,460	2,311		3,821		12,851,830	21,367		1,597,186	

(注)加入頭数は、期首引受及び期中変更とする。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
半減収相合一殺	平成29年度	高松	100	2,029.0	225,609	17,456,000			
		小豆	20	418.9	50,768	3,561,000			
		中讃	101	2,861.7	348,332	35,127,000			
		仲多度	26	512.0	66,628	4,520,000			
		三豊	264	8,950.8	1,100,633	74,706,000			
		計	延実 511 実 373	14,772.4	1,791,970	135,370,000	6,491,263	2,836,228	9,327,491
	平成30年度	高松	74	1,396.1	156,445	12,117,000			
		小豆	17	350.2	42,314	3,047,000			
		中讃	91	2,670.8	326,420	33,115,000			
		仲多度	23	436.1	59,026	4,088,000			
		三豊	147	4,312.8	523,051	36,549,000			
		計	延実 352 実 267	9,166.0	1,107,256	88,916,000	4,338,798	1,858,018	6,196,816
	令和元年度	高松	63	1,179.8	119,483	10,044,000			
		小豆	16	331.7	36,594	2,895,000			
		中讃	91	2,626.3	296,498	31,941,000			
仲多度		19	318.8	40,669	3,044,000				
三豊		103	3,048.9	349,564	26,661,000				
計		延実 292 実 216	7,505.5	842,808	74,585,000	2,872,729	1,861,740	4,734,469	

(参考)

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	80.9%	81.9%	76.1%	83.9%	76.4%
事業計画対比		80.3%		77.5%	73.6%
10 a 当たり			1,123 kg	99,374円	

うんしゅうみかん (災害収入方式)

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
災害収入	30年度	三豊	1	44.5	474,621	379,000			
		計	延実 1 実 1	44.5	474,621	379,000	14,402	7,239	21,641
		元年度	3	140.0	1,724,332	1,379,000			
	令和元年度	三豊	3	140.0	1,724,332	1,379,000			
		計	延実 3 実 3	140.0	1,724,332	1,379,000	49,951	33,942	83,893

(参考)

うんしゅうみかん(災害収入)	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	300.0%	314.6%	363.3%	363.9%	387.7%
事業計画対比		82.4%		104.9%	98.7%
10 a 当たり			123,167円	98,500円	

いよかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半減収相合一殺	平成29年度	高松	2	30.0	1,198	57,000				
		中讃	3	41.0	2,313	110,000				
		三豊	4	41.2	2,209	105,000				
		計	延実 9 実 9	112.2	5,720	272,000	8,325	5,632	13,957	
		平成30年度	中讃	2	31.0	1,770	90,000			
			三豊	2	21.2	1,082	55,000			
	計		延実 4 実 4	52.2	2,852	145,000	4,988	3,422	8,410	
	令和元年度	中讃	2	31.0	1,661	92,000				
		三豊	2	21.2	1,200	67,000				
		計	延実 4 実 4	52.2	2,861	159,000	3,896	3,283	7,179	

(参考)

いよかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	100.3%	109.7%	85.4%
事業計画対比		87.0%		101.3%	102.6%
10 a 当たり			548kg	30,460円	

## 指定かんきつ

区分		項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半相殺	減収	平成29年度	高松	14	242.3	9,624	1,363,000			
			小豆	2	91.1	3,263	344,000			
			中讃	10	330.0	18,768	1,765,000			
			仲多度	1	36.6	1,282	191,000			
			三豊	35	876.1	43,239	6,399,000			
		計	延実	60	1,576.1	76,176	10,062,000	306,429	252,079	558,508
	総合一般	平成30年度	高松	14	252.3	10,501	1,384,000			
			小豆	2	89.9	3,692	384,000			
			中讃	10	310.0	18,296	1,718,000			
			仲多度	1	36.6	1,439	197,000			
			三豊	22	633.2	31,286	4,252,000			
		計	延実	49	1,322.0	65,214	7,935,000	244,301	201,440	445,741
令和元年度	高松	12	229.3	10,448	1,677,000					
	小豆	2	89.9	3,375	387,000					
	中讃	8	180.0	9,514	1,132,000					
	仲多度	1	36.6	2,092	344,000					
	三豊	21	531.7	27,779	4,511,000					
	計	延実	44	1,067.5	53,208	8,051,000	201,481	200,043	401,524	

(参考)

指定かんきつ	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	89.4%	80.7%	81.6%	101.5%	90.1%
事業計画対比		78.5%		99.9%	96.3%
10 a 当たり			498kg	75,419円	

## 指定かんきつ(災害収入方式)

区分		項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	円	円	円	円	円	
災害収入	令和元年度	高松	1	25.9	240,049	192,000				
		計	延実	1	25.9	240,049	192,000	4,752	4,632	9,384

(参考)

指定かんきつ災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	-	-	-	-	-
事業計画対比		-		-	-
10 a 当たり			92,683円	74,131円	

## ぶどう

区分		項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半相殺	減収総合一般	平成30年度	東部	5	62.5	4,310	2,063,000			
			高松	9	152.7	13,253	7,717,000			
			小豆							
			中讃	26	374.7	29,855	20,811,000			
			仲多度	3	66.0	2,117	693,000			
			三豊	60	873.9	64,359	37,310,000			
		計	延実	103	1,529.8	113,894	68,594,000	2,136,795	1,766,343	3,903,138



半相殺	減収総合一般	令和元年度	東部		人	a	kg	円	円	円	円
			高松	小豆							
					5	66.5	3,922	2,088,000			
					7	124.0	11,248	7,932,000			
					23	315.8	24,649	15,243,000			
					3	72.0	2,555	1,426,000			
					35	488.0	36,973	24,229,000			
					延実 73						
					計 64	1,066.3	79,347	50,918,000	1,916,374	1,484,335	3,400,709

(参考)

ぶどう半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	71.1%	69.7%	69.7%	74.2%	87.1%
事業計画対比		92.7%		92.3%	85.5%
10 a 当たり			744kg	477,520円	

ぶどう (災害収入方式)

区分		項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	30年度	仲多度	人	a	円	円	円	円	円
			7	183.5	6,611,108	5,285,000			
		計	延実 7						
		計	7	183.5	6,611,108	5,285,000	167,188	105,350	272,538
元年度	仲多度	10	213.0	9,431,486	7,540,000				
	計	延実 10							
	計	8	213.0	9,431,486	7,540,000	174,495	79,986	254,481	

(参考)

ぶどう災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	114.3%	116.1%	142.7%	142.7%	93.4%
事業計画対比		118.3%		75.2%	66.3%
10 a 当たり			442,793円	353,991円	

なし

区分		項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	30年度	三豊	人	a	kg	円	円	円	円
			29	516.1	75,952	15,792,000			
		計	延実 29						
		計	17	516.1	75,952	15,792,000	677,698	237,089	914,787
元年度	三豊	20	359.2	52,410	11,641,000				
	計	延実 20							
	計	13	359.2	52,410	11,641,000	472,062	250,510	722,572	

(参考)

なし	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	76.5%	69.6%	69.0%	73.7%	79.0%
事業計画対比		71.8%		81.5%	68.8%
10 a 当たり			1,459 kg	324,081円	

なし (災害収入方式)

区分		項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	30年度	三豊	人	a	円	円	円	円	円
			2	81.3	5,266,778	4,213,000			
		計	延実 2						
		計	2	81.3	5,266,778	4,213,000	191,990	74,447	266,437
元年度	三豊	2	81.3	5,894,575	4,715,000				
	計	延実 2							
	計	2	81.3	5,894,575	4,715,000	169,121	97,234	266,355	

(参考)

なし災害収入	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	111.9%	111.9%	100.0%
事業計画対比		81.3%		102.9%	83.2%
10 a 当たり			725,040円	579,951円	

も も

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収	平成30年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円	
			高松	11	210.0	12,956	3,558,000				
			中讃	10	221.0	13,687	3,673,000				
			仲多度	64	1,394.1	95,656	25,902,000				
			三豊	9	205.9	14,013	3,521,000				
			計	39	855.3	48,263	13,276,000				
	令和元年度	東部	延実	133							
		高松	実	81	2,886.3	184,575	49,930,000	1,918,994	1,289,832	3,208,826	
		中讃	11	197.4	12,395	3,497,000					
		仲多度	8	118.8	6,886	1,919,000					
		三豊	61	1,268.8	82,087	22,874,000					
		計	5	86.9	5,170	1,342,000					
一般	東部	延実	113								
	高松	実	68	2,279.8	140,380	39,083,000	1,199,655	872,104	2,071,759		
	仲多度	28	607.9	33,842	9,451,000						
	三豊	28	607.9	33,842	9,451,000						
	計	113									
	計	68	2,279.8	140,380	39,083,000	1,199,655	872,104	2,071,759			

(参考)

もも	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	84.0%	79.0%	76.1%	78.3%	64.6%
事業計画対比		80.0%		78.0%	69.9%
10 a 当たり			616kg	171,432円	

か き

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収	平成30年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円	
			中讃	20	727.3	43,466	5,018,000				
			仲多度	23	622.2	43,362	4,796,000				
			三豊	4	115.0	7,520	829,000				
			計	23	633.5	44,524	4,426,000				
			計	延実	70						
	樹園地	中讃	実	68	2,098.0	138,872	15,069,000	737,676	385,048	1,122,724	
		計	33	2,035.1	166,907	16,420,000					
		計	延実	33							
		計	実	33	2,035.1	166,907	16,420,000	474,074	252,389	726,463	
		高松	19	804.4	46,616	5,101,000					
		中讃	27	649.8	41,509	4,394,000					
半相殺	減収	令和元年度	仲多度	4	115.0	6,677	705,000				
			三豊	18	553.5	37,194	3,517,000				
			計	延実	68						
			計	実	67	2,122.7	131,996	13,717,000	625,249	430,259	1,055,508
			中讃	32	1,864.6	138,625	13,142,000				
			計	延実	32						
樹園地	中讃	実	32	1,864.6	138,625	13,142,000	319,591	226,160	545,751		
	計	32	1,864.6	138,625	13,142,000	319,591	226,160	545,751			

(参考)

かき 半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	かき 樹園地	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	98.5%	101.2%	95.0%	91.0%	94.0%	前年度対比	97.0%	91.6%	83.1%	80.0%	75.1%
事業計画対比		105.1%		93.4%	94.8%	事業計画対比		93.2%		82.9%	75.6%
10 a 当たり			622kg	64,621円		10 a 当たり			743 kg	70,482円	

く り

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収	30年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			計	11	434.0	3,311	1,249,000			
			計	延実	11					
	令和元年度	東部	10	424.0	3,266	1,365,000				
		計	延実	10						
		計	実	10	424.0	3,266	1,365,000	52,161	32,507	84,668

(参考)

くり	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.9%	97.7%	98.6%	109.3%	98.2%
事業計画対比		103.4%		105.9%	94.1%
10 a 当たり			77kg	32,193円	

キウイフルーツ（災害収入方式）

区分		項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
災害収入	平成29年度	高松	13	555.4	20,438,057	14,984,000			
		小豆	7	148.5	9,468,729	7,571,000			
		中讃	1	15.1	742,402	593,000			
		仲多度	23	858.2	55,504,453	44,394,000			
		三豊	10	133.3	11,422,266	9,132,000			
		計	延実 54	54	1,710.5	97,575,907	76,674,000	1,916,850	536,718
	平成30年度	高松	10	188.1	10,524,605	8,414,000			
		小豆	4	59.4	3,106,247	2,483,000			
		仲多度	18	519.5	33,867,517	27,085,000			
		三豊	9	108.5	8,924,758	7,137,000			
		計	延実 41	41	875.5	56,423,127	45,119,000	1,127,975	315,833
	令和元年度	高松	7	118.5	7,511,454	6,007,000			
		小豆	4	60.7	3,118,579	2,492,000			
		仲多度	16	447.6	26,462,062	21,163,000			
		三豊	7	88.1	7,486,282	5,985,000			
計		延実 34	34	714.9	44,578,377	35,647,000	1,058,488	448,926	1,507,414

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	82.9%	81.7%	79.0%	79.0%	104.4%
事業計画対比		82.2%		82.4%	84.5%
10 a 当たり			623,561円	498,629円	

キウイフルーツ（樹体共済）

区分		項目	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
樹体共済	平成30年度	仲多度	4	264.9	62,965,623	50,370,000			
		三豊	3	25.2	8,393,389	6,712,000			
		計	延実 7	7	290.1	71,359,012	57,082,000	342,492	239,745
	令和元年度	仲多度	5	220.1	80,966,857	64,770,000			
		三豊	5	38.7	11,940,401	9,550,000			
		計	延実 10	10	258.8	92,907,258	74,320,000	448,603	354,964

(参考)

キウイフルーツ	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	142.9%	89.2%	130.2%	130.2%	138.0%
事業計画対比		48.8%		71.3%	72.7%
10 a 当たり			3,589,925円	2,871,716円	

引受の概況

栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等に加え、収入保険への移行もあり、うんしゅうみかん（前年対比△49戸、△1,565.0 a）、いよかん（同0戸、△0.0 a）、指定かんきつ（同△4戸、△228.6 a）、ぶどう（同△25戸、△434.0 a）、なし（同△4戸、△156.9a）、もも（同△13戸、△606.5 a）、かき（同△2戸、△145.8 a）、くり（同△1戸、△10.0 a）、キウイフルーツ・災害収入方式（同△7戸、△160.6 a）と収穫共済においては全樹種で戸数・面積ともに減少となった。樹体共済のキウイフルーツは3戸増加したが、面積は△31.3 aの減少となった。総共済金額は336,454千円となり、39,674千円の減少となった。

(被害)

区分		項目		被害組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額		
				人	a	kg	円	%		
平成30年産	うんしゅうみかん	半相殺	減収総合一般	高松	29	578.9	32,457	1,087,900	6.2	
				小豆	6	133.6	6,982	191,560	5.4	
				中讃	21	715.5	39,957	1,254,360	3.6	
				仲多度	3	82.6	6,237	279,760	6.2	
				三豊	53	2,016.6	109,526	4,041,440	5.4	
				計	延実	112				
				107	3,527.2	195,159	6,855,020	5.1		
平成30年産	いよかん	半相殺	減収総合一般	高松	1	15.0	453	12,920	22.7	
				中讃	0	0.0	0	0	0.0	
				三豊	0	0.0	0	0	0.0	
				計	延実	1				
				1	15.0	453	12,920	4.8		
令和元年産	指定かんきつ	半相殺	減収総合一般	高松	3	35.0	537	25,030	1.8	
				小豆	0	0.0	0	0	0.0	
				中讃	2	140.0	3,599	89,990	5.1	
				仲多度	0	0.0	0	0	0.0	
				三豊	9	279.4	5,628	376,420	5.9	
				計	延実	14				
				14	454.4	9,764	491,440	4.9		
令和元年産	ぶどう	半相殺	減収総合一般	東部	1	5.0	60	13,860	0.7	
				高松	2	30.0	927	140,330	1.8	
				中讃	2	38.0	1,501	314,210	1.5	
				仲多度	2	50.0	455	48,130	6.9	
				三豊	14	260.6	8,290	1,197,960	3.2	
				計	延実	21				
						21	383.6	11,233	1,714,490	2.5
			災害収入共済	仲多度	1	17.0	72	85,381	1.6	
				1	17.0	72	85,381	1.6		
令和元年産	なし	半相殺	減収総合一般	三豊	9	223.1	12,679	668,290	4.2	
				計	延実	9				
						8	223.1	12,679	668,290	4.2
			災害収入共済	三豊	0	0.0	0	0	0.0	
				0	0.0	0	0	0.0		
令和元年産	もも	半相殺	減収総合一般	東部	2	30.0	794	112,410	3.2	
				高松	1	19.1	401	63,180	1.7	
				中讃	8	167.0	5,107	625,330	2.4	
				仲多度	2	102.5	2,929	207,170	5.9	
				三豊	10	216.0	4,647	426,040	3.2	
				計	延実	23				
				22	534.6	13,878	1,434,130	2.9		
令和元年産	かき	半相殺	減収総合一般	高松	6	224.0	4,638	205,950	4.1	
				中讃	4	152.0	4,800	235,130	4.9	
				仲多度	2	78.0	1,647	54,010	6.5	
				三豊	10	254.1	7,168	326,470	7.4	
		計	延実	22						
						22	708.1	18,253	821,560	5.5
	樹園地		減収総合一般	中讃	9	437.4	17,886	799,630	4.9	
計				延実	9					
				9	437.4	17,886	799,630	4.9		
元年産	くり	半相殺	減収総合一般	東部	5	183.0	509	84,000	6.7	
				計	延実	5				
				5	183.0	509	84,000	6.7		
平成30年産	キウイフルーツ	災害収入共済		高松	4	254.9	11,799	644,794	4.3	
				小豆	4	106.5	2,778	617,964	8.2	
				中讃	0	0.0	0	0	0.0	
				仲多度	7	300.2	12,757	4,989,398	11.2	
				三豊	3	30.7	816	327,285	3.6	
				計	延実	18				
				18	692.3	28,150	6,579,441	8.6		

区分		項目	被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額
平成 30年 産	キウイ フルーツ	樹体 共済	人	a	kg	円	%
		仲多度	2	249.9		11,262,435	22.4
		三豊	0	0.0			0.0
		計	2	249.9		11,262,435	19.7
			延実	2			

被害の概況

【平成30年産うんしゅうみかん、令和元年産指定かんきつ】

5月から8月にかけて高温、乾燥、小雨で推移したため、葉やけ・生理落果も多く小玉果が発生。9月から10月にかけて台風の襲来及び曇天、長雨による傷果、汚損果、腐敗果の発生イノシシ・サル・ハクビシン等による食害が発生した。

【平成30年産キウイフルーツ】

平成30年産キウイフルーツは、7月上旬は西日本豪雨による多雨、梅雨明けののち8月にかけては高温乾燥、9月は秋雨と台風により多雨となった。このような過湿と高温乾燥の繰り返しにより、根の活性が低下し樹勢が弱まり、高温による葉の過蒸散で樹体消耗が激しく、葉枯れ、枝の枯死が見られた。9月の長雨は樹上軟化果や落果をもたらした。

【もも】

4月上旬の寒害（低温）により着果不良の園が見られた。5月上旬～6月にかけて少雨となり早生品種は小玉傾向であった。7月上旬～中旬にかけて、連日の降雨により落果及び腐敗果が一部発生した。イノシシによる枝折れ、サル、カラスによる食害が発生した。

【なし】

開花期の4月上旬の低温により着果にバラツキが生じ、一部では枝枯れも見られた。梅雨入りが例年より遅く、果実肥大期の7月中旬に降雨及び曇天が続き腐敗果等が発生した。7月下旬から8月中旬にかけての高温で樹勢が衰弱し、落果や枯死する園も見られた。イノシシや鳥による食害が発生した。

【くり】

台風10号の影響で、強風により枝折れ、落毬が発生した。山間部では近年増加傾向であるサル及びイノシシによる食害が多発した。

【ぶどう】

梅雨入りが遅く粒が小粒だったのが、7月上旬～7月中旬にかけての連日の曇天、降雨等により裂果が発生。一部では腐敗果も見られた。7月下旬～9月中旬にかけての高温乾燥により樹体の衰弱、枯死が一部園地で発生した。一部園地でカラス及びイノシシによる食害も見られた。

【かき】

5月上旬～6月にかけての少雨と梅雨明け以降続いた高温乾燥により小玉傾向で生育していたのが、8月中旬の台風及びその後の連続した降雨により急に果実肥大に転じヘタスキ果が多く発生した。また、たんそ病・スレ果も見られた。一部の園でカメムシ、ヘタムシガによる虫害が見られた。山間部ではイノシシ、サルによる食害が発生した。

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
半 相 殺 減 収 総 合 一 般	うんしゅうみかん	令和元年5月23日	6,855,020	0	6,855,020	0	0	0	100
	いよかん	令和元年5月23日	12,920	0	12,920	0	0	0	100
	指定かんきつ	令和元年5月23日	491,440	0	491,440	0	0	0	100
	ぶどう	令和2年1月30日	1,714,490	0	1,714,490	0	0	0	100
	なし	令和元年12月19日	668,290	0	668,290	0	0	0	100
	もも	令和元年11月21日	1,434,130	0	1,434,130	0	0	0	100
	かき	令和2年2月27日	821,560	0	821,560	0	0	0	100
	くり	令和元年12月19日	84,000	0	84,000	0	0	0	100
	計		12,081,850	0	12,081,850	0	0	0	100
樹 園 地	かき	令和2年2月27日	799,630	0	726,463	62,049	11,118	0	100
	計		799,630	0	726,463	62,049	11,118	0	100
災 害 収 入	ぶどう	令和2年1月30日	85,381	0	85,381	0	0	0	100
	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
	キウイフルーツ	令和元年7月30日	6,579,441	3,575,272	2,453,568	0	0	550,601	100
	計		6,664,822	3,575,272	2,538,949	0	0	550,601	100
樹 体	キウイフルーツ	令和元年7月30日	11,262,435	9,365,584	582,237	0	0	1,314,614	100
	計		11,262,435	9,365,584	582,237	0	0	1,314,614	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

区分		項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
				人	a	kg	円	円	円	円	
令和 元 年 度	第一区分	大豆	東 部	8	749.2	4,314	691,410				
			高 松	23	497.6	3,619	3,382,240				
			中 讃	7	82.2	549	475,119				
			仲多度	21	200.4	1,736	1,870,974				
			三 豊	6	222.6	1,353	521,803				
			計	延 実	65 63	1,752.0	11,571	6,941,546	332,530	258,291	590,821
平成 30 年 度	第二区分	茶 (平成31年産)	高 松	-	-	-	-				
			仲多度	3	300.0	-	1,895,000				
			三 豊	-	-	-	-				
			計	実	3	300.0	-	1,895,000	77,354	36,212	113,566

(参考)

大豆

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	74.7%	50.8%	49.5%	83.7%	97.0%
事業計画対比		70.1%		109.6%	100.8%
10 a 当たり			66kg	39,621円	

引受の概況

【大豆】

令和元年産大豆の引受けは、栽培の取り止め、大規模農家の収入保険への移行により、引受戸数は22戸減少し、65戸（前年対比74.7%）となった。引受面積は16.9ha減少の17.5ha（同50.8%）、共済金額は134万円減少し、694万円（同83.7%）となった。

(被害)

区分		項目		被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘 要
				人	kg	円	%	
第一区分	大豆	東 部		2	128	55,200	8.0	
		高 松		6	184	182,745	5.4	
		中 讃		3	100	88,392	18.6	
		仲多度		3	29	31,407	1.7	
		三 豊		1	22	2,970	0.6	
		計	延 実	15 14	463	360,714	5.2	
第二区分	茶 (平成31年産)	仲多度		0	0	0	0.0	
		計	延 実	0 0	0	0	0.0	

被害の概況

【大豆】

一部地域で土壌が過湿状態となって根が傷んだ圃場があったほか、8月の台風10号によって花芽に影響を受けた圃場では着莢不良が発生した。また、わずかではあるが、イノシシ、カメムシ、ハスモンヨトウによる獣害や虫害も発生したが、通常災害となった。

【茶】

3月15日と18日に最低気温が財田で氷点下となったほか、4月2日の低温により凍霜被害が発生し、芽伸びが悪く、芽数も少なくなった。

以上の被害状況から、価格を加味した実収量は基準収量より減少し、減収量が出ていたが、共済減収金額については、生産金額（農家手取額）が基準生産金額の8割以上となっているため、共済金の支払はなかった。

(支払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
第一区分	大豆	令和2年2月27日	円 360,714	円 0	円 360,714	円 0	円 0	円 0	% 100
第二区分	茶	-	0	0	0	0	0	0	-
計			360,714	0	360,714	0	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
ガラス室	I 類				
	II 類	30	84	47,406	522,518,000
プラスチックハウス	I 類				
	II 類	917	2,350	707,276	1,807,257,000
	III 類	375	535	408,145	1,741,247,000
	IV類甲	130	175	178,753	1,012,589,000
	IV類乙	40	51	41,200	271,176,000
	V 類	26	33	24,943	193,585,000
	VI 類	46	320	52,784	121,222,000
VII 類	2	2	730	725,000	
計		延実 1,566 1,327	3,550	1,461,237	5,670,319,000

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
417,948,000			
1,442,935,000			
1,392,586,000			
809,913,000			
216,899,000			
154,842,000			
96,634,000			
579,000			
4,532,336,000	20,962,244	14,624,889	35,587,133

支所	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額
東部		279	659	266,555	1,111,592,000
高松		165	387	173,374	618,334,000
小豆		77	140	81,432	320,008,000
中讃		303	637	276,191	923,671,000
仲多度		257	767	206,622	748,984,000
三豊		485	960	457,063	1,947,730,000
計		延実 1,566 1,061	3,550	1,461,237	5,670,319,000

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
888,878,000			
494,408,000			
255,924,000			
737,294,000			
598,483,000			
1,557,349,000			
4,532,336,000	20,962,244	14,624,889	35,587,133

(参考)

施設区分	項目	1棟当たり平均		
		共済価額	共済金額	付保割合
		円	円	%
ガラス室	I 類			
	II 類	6,220,452	4,975,571	80.0
プラスチックハウス	I 類			
	II 類	769,046	614,015	79.8
	III 類	3,254,667	2,602,964	80.0
	IV類甲	5,786,223	4,628,074	80.0
	IV類乙	5,317,176	4,252,922	80.0
	V 類	5,866,212	4,692,182	80.0
	VI 類	378,819	301,981	79.7
VII 類	362,500	289,500	79.9	
計(平均)		1,597,273	1,276,714	79.9

(参考)

項目	組合員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	104.1	104.5	102.9
事業計画対比		97.2	

引受推進方策としては、JAの生産者部会等と「災害に強い施設園芸づくりに関する協定」を結び新規加入者の獲得を行った。県内で13の部会と協定を締結し、新たに92戸の農家と引受を結んだ。協定締結の効果もあり、引受実績は戸数 1,566戸(前年対比104.1%)、棟数3,550棟(同104.5%)、面積1,461,237m<sup>2</sup>(同102.9%)、共済金額 45億3,233万円(同105.8%)となり、前年度実績を大幅に上回る実績となった。

支所別では、東部支所と中讃支所が顕著に実績を伸ばし、東部支所で引受戸数14戸増(前年対比105.3%)、棟数40棟増(同106.5%)、共済金額91,162千円増(同111.4%)、中讃支所で引受戸数34戸増(前年対比112.6%)、棟数83棟増(同115%)、共済金額47,840千円増(同106.9%)となり、前年度実績を大きく上回った。共済金額については、高松支所113.8%、小豆支所105.4%、仲多度支所101.7%、三豊支所101.7%と全ての支所で前年度を上回る実績となった。

施設区分ごとでは、プラスチックハウスII類(パイプハウス)の実績が特に伸びており、戸数が917戸(前年対比106.5%)、棟数が2,350棟(同105.7%)、共済金額が1,442,935千円(同108.9%)となった。

引受の概況

園芸施設による安定した収益の確保と高付加価値経営を目指す新規就農者が増加しており、プラスチックハウスを中心に多数棟を所有する傾向にある。

県内で増加傾向にあるアスパラガス栽培の新設ハウスに対しては、「撤去費用」及び「復旧費用」を付加したセット推進を引き続き行い新規引受実績確保に努めた。

(被害)

施設区分		被 害			損害の額	共 済 金						共済金	
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	合 計	共済金額
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室	I 類												
	II 類												
プラスチックハウス	I 類												
	II 類	155	206		17,453,283	13,884,408				60,586	13,944,994	0.97	
	III 類	89	100		11,842,404	9,429,497		43,378			9,472,875	0.68	
	IV類甲	20	23		3,474,358	2,754,063		24,816			2,778,879	0.34	
	IV類乙	1	1		137,171	109,736					109,736	0.05	
	V 類	1	1		41,949	33,559					33,559	0.02	
	VI 類	8	33		550,874	429,974					429,974	0.44	
	VII 類												
計		274	364	0	33,500,039	26,641,237	0	0	68,194	0	60,586	26,770,017	0.59

支 所		被 害			損害の額	共 済 金						共済金	
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	合 計	共済金額
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
東	部	62	80		8,529,260	6,819,482						6,819,482	0.77
高	松	23	24		1,544,241	1,204,540		29,300				1,233,840	0.25
小	豆	23	29		3,716,994	2,958,720		14,078				2,972,798	1.16
中	讃	44	49		4,414,730	3,529,213						3,529,213	0.48
仲	多	67	116		8,979,558	7,166,690						7,166,690	1.20
三	豊	55	66		6,315,256	4,962,592		24,816		60,586		5,047,994	0.32
計		274	364	0	33,500,039	26,641,237	0	0	68,194	0	60,586	26,770,017	0.59

被害の概況

令和元年度は、被害棟数が364棟、支払共済金は総額で2,677万円となった。

主な災害として、令和2年1月8日に急速に発達した低気圧（最大瞬間風速28.5m/s）による被害で120棟に対し871万円、令和元年8月15日に接近した台風10号（同 32.8m/s）の被害で91棟に対し819万円、令和元年9月23日に接近した台風17号（同 25.1m/s）で78棟に対し479万円の共済金を支払った。令和元年10月12から13日にかけて発生した台風19号は、関東地方などを中心に猛威を振るったが、本県においては被害3棟、23万円の支払いであった。

共済事故種類別の支払状況は、風害が361棟（支払共済金2,659万円）、台風や突風による附帯施設被害が3棟（同 68,194円）、カラスによる鳥害が1棟（同85,939円）、局所的な竜巻が1棟（同29,077円）であった。施設内農作物の被害は1棟（同60,586円）で、ハダニ類による菊の被害であった。

前年比で被害戸数が78戸（139.8%）、被害棟数が128棟（154.2%）、支払共済金が270万円（111.2%）の増加となった。また、撤去費用共済金や復旧費用共済金の支払いは無かった。

(支払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
	保 険 金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	そ の 他	共 済 金
円	円	円	円	円	円	%
26,770,017	832,432	25,937,585	0	0	0	100



(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

支所	項目	引受棟数	共済金額	共 済 掛 金			1棟当たり 平均共済金額	保険料	保険手数料
				純共済掛金	賦課金	合計			
		棟	千円	円	円	円	円	円	円
東	部	12,856	150,900,080	96,569,860	59,557,157	156,127,017			
高	松	20,009	268,681,130	139,424,648	99,931,649	239,356,297			
小	豆	1,485	16,689,100	10,367,304	6,032,232	16,399,536			
中	讃	17,710	216,006,330	117,456,752	82,077,102	199,533,854			
仲	多	15,850	186,866,810	98,112,299	69,331,737	167,444,036			
三	豊	26,543	342,795,950	172,271,327	126,435,462	298,706,789			
	計	94,453	1,181,939,400	634,202,190	443,365,339	1,077,567,529	12,513,518	333,592,899	119,820,384

引受の概況

令和元年度についても、前年度に引き続き総合共済の引受けが増加した。

増加した要因は、関東地方に甚大な被害をもたらした9月の台風15号や、12都府県に大雨特別警報が出された10月の台風19号など、頻発する自然災害が要因のひとつと考えられる。

総合共済の実績は、引受棟数 5,154棟(前年対比 357棟増、107.4%)、共済金額は 491億円(同 44億円増、109.8%)。火災共済では、引受棟数が 89,299棟(同 3,215棟減、96.5%)、共済金額は1兆1,328億円(同 444億円減、96.2%)となった。

(参考)

項目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1 組合員当たり 共済金額 (円)
総合	49,113,230	109.8	104.6	
火災	1,132,826,170	96.2	100.2	
計	1,181,939,400	96.7	100.4	27,974,897

(事故関係)

支所	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)				保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)
				火災	拡張担保	自然災害	合計		
		棟	千円	円	円	円	円	円	%
東	部	70	630,150	100,890,609	1,744,770	4,955,860	107,591,239		17.1
高	松	37	505,250	67,033,108	2,788,078	505,576	70,326,762		13.9
小	豆	5	44,000	0	0	1,513,457	1,513,457		3.4
中	讃	32	396,560	75,637,241	2,922,570	497,356	79,057,167		19.9
仲	多	36	455,760	24,302,456	4,851,696	1,181,544	30,335,696		6.7
三	豊	24	214,590	7,690,712	1,987,195	471,180	10,149,087		4.7
	計	204	2,246,310	275,554,126	14,294,309	9,124,973	298,973,408	89,691,936	13.3

事故の概況

令和元年度の支払実績は、182件、204棟(前年度 203件、220棟)が罹災し、支払共済金は2億9,897万円(前年対比 112.8%)であった。

共済種類別は、火災共済が 106件、126棟、支払共済金は 2億6,051万円(前年度 95件、106棟、2億3,666万円)、総合共済は 76件、78棟、3,846万円(同 108件、114棟、2,834万円)であった。

事故原因別では、火災事故は 29件、38棟、支払共済金は 2億7,555万円(同 23件、28棟、2億2,452万円)を支払った。

罹災原因は、てんぷら油 7棟、コンロ 4棟、風呂かまど 4棟、類焼 4棟、漏電 3棟、たばこ 3棟、灯火 2棟などであった。その内、全損事故に係る支払いは、10件、19棟、支払共済金は 2億5,413万円となっている。

車両等の衝突や落雷等の拡張担保事故では、90件、102棟、支払共済金は 1,429万円であった。

自然災害では、63件、64棟、912万円の支払いとなり、そのうち台風10号(8月15日)、台風17号(9月23日)など台風の損害は自然災害の9割以上を占めた。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
		棟	千円	円	円	%	
失	火	34	466,400	273,576,428		58.7	
類	焼	4	26,680	1,977,698		7.4	
火	災	計	38	493,080	275,554,126	55.9	
拡	張	担	102	1,186,870	14,294,309	1.2	
風	水	害	64	566,360	9,124,973	1.6	
	計	204	2,246,310	298,973,408	89,691,936	13.3	

2 農機具損害共済

(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
東部		3,744	8,718,310	27,278,269	8,214,868	2,328,608
高松		4,437	10,633,410	32,200,545	9,889,213	2,396,531
小豆		212	283,440	929,885	262,662	1,336,981
中讃		3,427	8,880,130	26,335,055	8,185,016	2,591,226
仲多度		2,788	7,106,030	21,364,900	6,535,702	2,548,791
三豊		6,563	15,543,630	46,332,858	14,422,788	2,368,373
<b>計</b>		<b>21,171</b>	<b>51,164,950</b>	<b>154,441,512</b>	<b>47,510,249</b>	<b>2,416,747</b>

(注) 総共済掛金 201,951,761 円

引受の概況

損害共済の引受台数は、21,171台（前年対比 △156台、99.3%）、共済金額は 511億6,495万円（同 3億6,234万円、100.7%）となった。

機種別加入状況は、乗用トラクター 9,509台（同 △91台、99.1%）、自脱型コンバイン5,394台（同 △153台、97.2%）、田植機 2,676台（同 △6台、99.8%）で、この主要3機種合計で17,579台となっており、引受全体の83%を占めている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備考
東部		277	1,081,000	25,155,783	2.3	
高松		252	966,480	22,765,508	2.4	
小豆		7	11,830	849,283	7.2	
中讃		152	701,590	13,454,439	1.9	
仲多度		161	619,460	15,597,676	2.5	
三豊		432	1,777,180	41,981,697	2.4	
<b>計</b>		<b>1,281</b>	<b>5,157,540</b>	<b>119,804,386</b>	<b>2.3</b>	

事故の概況

昨年度に続き、本年度も墜落・転覆事故が多発した年で、総支払共済金の13.1%を占めている。事故台数は、1,281台（前年度 1,163台、前年対比110.1%）、支払共済金は1億1,980万円（同 1億2,318万円、97.3%）となった。

機種別では、自脱型コンバイン 602台、5,531万円（前年度 531台、5,889万円）、乗用トラクター534台、5,345万円（同 477台、4,769万円）、田植機 56台、357万円（同 58台、541万円）で、機種合計 1,192台となっており、事故全体の93%を占めた。

原因別では、稼働中の事故 1,258台、1億1,305万円（同 1,146台、1億1,487万円）、火災等の事故 22台、673万円（同 17台、830万円）、自然災害の事故 1台、1万円（前年度支払実績無し）となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	99.3%	100.7%	100.5%
事業計画対比	99.0%	99.9%	101.1%

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
衝突・接触		1,160	4,645,870	92,123,625	2.0
異物の巻き込み		61	312,650	5,212,849	1.7
墜落・転覆		35	87,160	15,636,440	17.9
獣害		12	47,760	673,246	1.4
その他稼働中の事故		2	5,910	84,733	1.4
火災等の事故(獣害を除く)		10	56,690	6,059,688	10.7
自然災害の事故		1	1,500	13,805	0.9
<b>計</b>		<b>1,281</b>	<b>5,157,540</b>	<b>119,804,386</b>	<b>2.3</b>

稼働中の事故の内訳として、衝突・接触1,160台、9,213万円（同 1,056台、8,247万円）異物の巻き込み 61台、521万円（同 51台、332万円）、墜落・転覆 35台、1,564万円（同34台、2,896万円）などとなった。

全損事故での支払いは合計5台、540万円（同 8台、1,463万円）であり、内訳は火災事故が2台、計442万円、墜落事故が 2台 計88万円、交通事故が 10万円（他保険との按分後）であった。

令和元年度の損害率（支払共済金/純共済掛金）は 77.6%（前年度 80.1%）であった。

## (7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
					純共済掛金		賦課金
					損害部分	減価部分	
		台	千円	千円	円	円	円
東部							
高松		8	19,310	19,310	57,468	2,274,912	77,240
小豆							
中讃		2	2,460	2,460	7,316	296,604	9,840
仲多度		3	7,620	5,880	22,653	678,424	30,480
三豊		1	2,400	2,400	7,128	273,672	9,600
計		14	31,790	30,050	94,565	3,523,612	127,160

(注) 総共済掛金 3,745,337 円

## 引受の概況

更新共済の引受台数は14台（前年対比 △10台、58.3%）、共済金額は3,179万円（同△3,005万円、51.4%）、減価共済金額は、3,005万円（同 △3,005万円、50%）となった。

更新共済の上位3機種の引受は、乗用トラクター 8台、もみすり機 2台、乾燥機 2台、ハロー 1台、低温貯蔵庫 1台となっている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	期間満了台数	加入総共済金額(イ)	支払共済金		被害率(ロ)/(イ)
					災害共済金(ロ)	減価共済金	
		台	台	千円	円	円	%
東部							
高松			3	6,900		6,900,000	
小豆							
中讃							
仲多度		1	4	18,100	52,800	14,100,000	0.3
三豊			3	9,050		9,050,000	
計		1	10	34,050	52,800	30,050,000	0.2

## 事故の概況

令和元年度の事故による支払台数は1台（前年度 1台）、災害共済金は52,800円（同35,640円）となった。

共済責任満了による支払いは10台（同 17台）、減価共済金は3,005万円（同 4,133万円）となった。

事故と期間満了による総支払台数は 11台（同 18台）、災害共済金と減価共済金を合わせた総支払共済金は 3,010万円（同 4,136万円）となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前年度対比	58.3	51.4	48.5
事業計画対比	100.0	100.0	100.0